



SPORTS CAMSHAFT 取扱説明書

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
- ・ご使用につきましては、説明書をよくお読みになって、指示を必ず守りご理解の上でご使用下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

商品番号：01 08 0171

適応車種及びフレーム番号

GROM : J C 6 1 1 0 0 0 0 0 1 ~ 1 2 9 9 9 9 9
: J C 6 1 1 3 0 0 0 0 1 ~

MSX125

MSX125SF

ご使用前に必ずお読み下さい

- ・取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ・当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ・当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ・他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ・弊社製品は上記適合車種の専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

特徴

ノーマルエンジンに取り付けるだけで高速域の出力がアップします。
また、弊社製マフラーを取り付ける事により更なる出力アップが可能です。

！空燃比についてのご注意！

弊社製マフラーと同時に使用されますと空燃比が適正値とならず、エンジン破損の可能性があります。必ず弊社製F Iコンを同時に装着して下さい。

！デコンプについて！

デコンプを取り付ける場合は純正カムシャフトの分解、プーラー、プレス等の特殊工具が必要になります。
デコンプパーツを取り付けられない場合、エンジンの排気量、バッテリーの使用状況に拠ってはエンジンの始動が困難になる場合があります。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を確実に安定させ、安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



品 名	個数
カムシャフトCOMP.	1

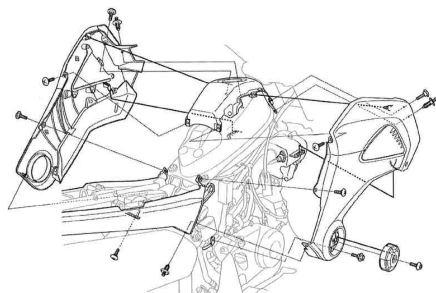
～ 取 り 付 け 要 領 ～

カムシャフトの取り外し

シュラウドを取り外す。

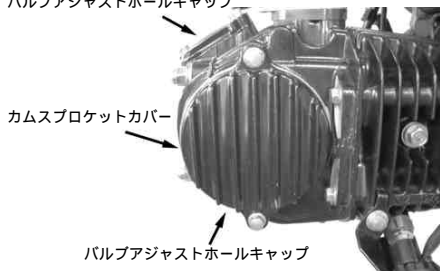
下図はGROM(J C 6 1 1 0 0 0 0 1
~ 1 2 9 9 9 9)、MSX125の作業内容
を示しています。

その他の車種は純正サービスマニュアルを
参照して下さい。



カムスプロケットカバー、バルブアジャスト
ホールキャップを取り外す。

バルブアジャストホールキャップ

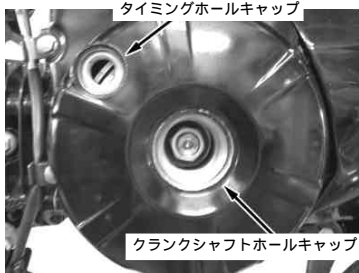


カムスプロケットカバー

バルブアジャストホールキャップ

L .クランクケースカバーからクランクシャフト
ホールキャップ、タイミングホールキャップ
を取り外す。

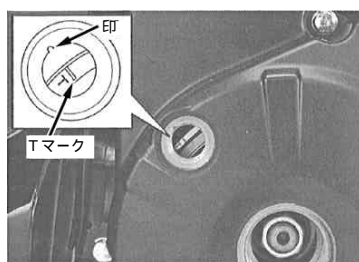
タイミングホールキャップ



クランクシャフトホールキャップ

フライホイールのTマークがL .クランクケ
ースカバーの印と合うまで、クランクシャフト
を反時計方向に回しピストンが圧縮上死点
にある事を確認する。

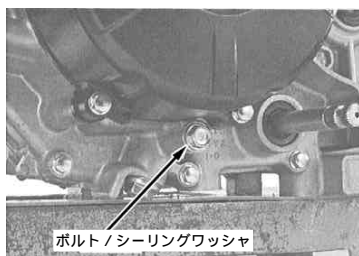
I N、E X両方のロッカーアームに遊びがあ
ると圧縮上死点だと判断出来る。



Tマーク

印

ボルト、シーリングワッシャを取り外す。



ボルト / シーリングワッシャ

専用工具を使用して、カムスプロケットを固定
し、カムシャフトからワッシャボルト、カムスプ
ロケット、カムスプロケットからカムチェー
ンを取り外す。

専用工具

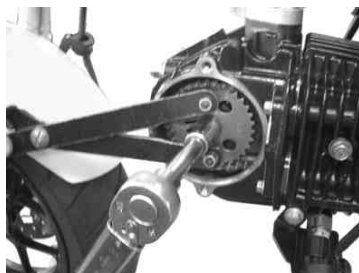
ホンダ純正ユニバーサルホルダー

: 0 7 7 2 5 0 0 3 0 0 0 0

弊社製ユニバーサルホルダー

: 0 0 0 1 1 0 0 2

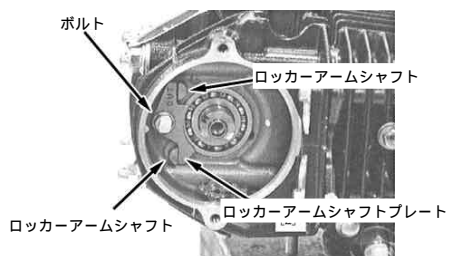
カムチェーンをクランクケース内に落さないよ
うに針金で吊っておく。



シリンダーヘッドから、ボルトとロッカーア
ームシャフトプレートを取り外す。

ロッカーアームシャフト、ロッカーアーム、ニ
ードルベアリングを取り外す。

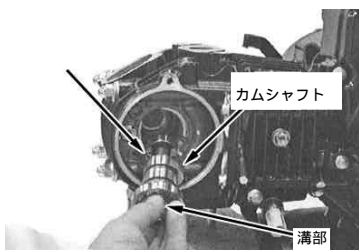
ボルト



ロッカーアームシャフト

ロッカーアームシャフトプレート

カムシャフトの溝部を図の様に上向きにして、
シリンダーヘッドから外す。



カムシャフト

溝部

カムシャフトが抜けないう場合は、スライディ
ングハンマーを用いて下さい。

またはシリンダーヘッドナットを緩めて取り外
しますが、その場合、シリンダーヘッドガスケット、
シリンダーガスケットの交換が必要になり
ます。

デコンプパーツの取り付け

デコンプパーツを取り付けない場合、エンジ
ンの排気量、バッテリーの使用状況に拠って
はエンジンの始動が困難になる場合があります。

取り付けない場合は「カムシャフトの取り付
け」からの手順に従って下さい。

取り外し、取り付けにはベアリングプラー
やプレス等の特殊工具が必要となります。

ノーマルカムシャフト、キット付属のカム
シャフトからE X側のベアリングを取り外す。
ノーマルカムシャフトからデコンプパーツ
を取り外す。

取り外した逆の手順でキット付属のカムシャ
フトにデコンプパーツを取り付ける。

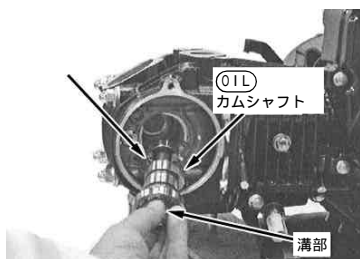


各部にモリブデン溶液を塗布する。
ベアリングを圧入する。

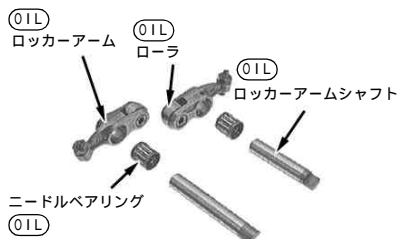
カムシャフトの取り付け

カムシャフト全体にエンジンオイルを塗布する。

取り外した時の様に、カムシャフトの溝部を上向きにしてシリンダーヘッドに取り付ける。



ロッカーアームシャフトの摺動面とニードルベアリングにエンジンオイルを塗布する。ロッカーアームの内面とローラの摺動面にエンジンオイルを塗布する。エキゾーストロッカーアームシャフトはインテークロッカーアームよりも長い。

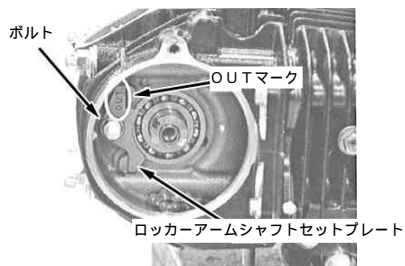


ロッカーアーム、ニードルベアリング、ロッカーアームシャフトをシリンダーヘッド内に取り付ける。

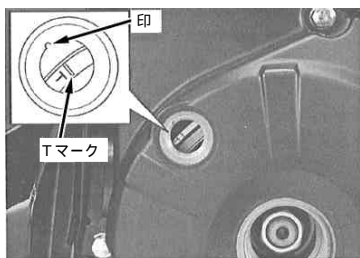
OUTマークを図の様に外向きにして、ロッカーアームシャフトセットプレートを取り付ける。

ボルトを取り付けて締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)



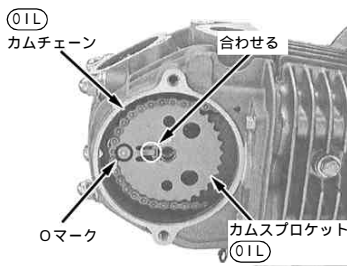
フライホイールのTマークがL. クランクケースカバーの印と合うまで、クランクシャフトを反時計方向に回す。



カムチェーン、カムスプロケット歯面にエンジンオイルを塗布する。

タブをカムシャフトの溝部に合わせ、Oマークを図の様に外向きにしてチェーンをカムスプロケットに取り付ける。

カムスプロケットをカムシャフトに取り付ける。



専用工具を使用して、カムスプロケットを固定し、カムスプロケットワッシャボルトのネジ部と座面にエンジンオイルを塗布する。カムスプロケットワッシャボルトを取り付け、指定トルクで締め付ける。

専用工具

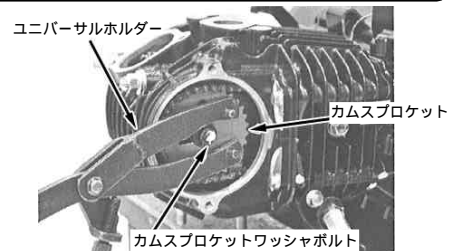
ホンダ純正ユニバーサルホルダー

: 07725 0030000

弊社製ユニバーサルホルダー

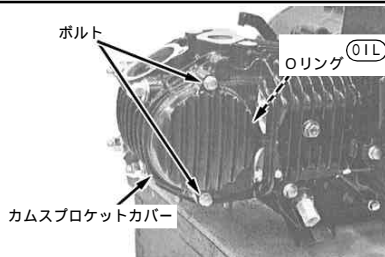
: 00 01 1002

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：27 N・m (2.7 kgf・m)



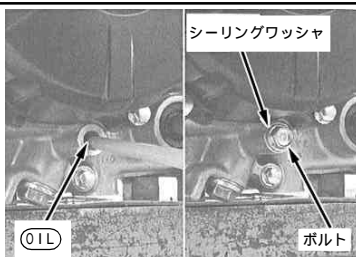
Oリングにオイルを塗布しカムスプロケットカバーを取り付け、ボルトを締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)



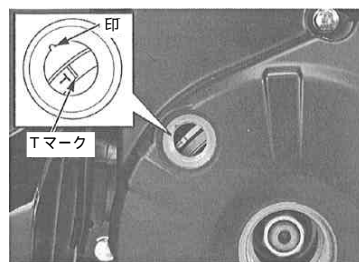
4.0 c cのエンジンオイルをプッシュロッド内に注入する。シーリングワッシャ、ボルトを取り付け、締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)



フライホイールのTマークがL. クランクケースカバーの印と合うまで、クランクシャフトを反時計方向に回しピストンが圧縮上死点にある事を確認する。

IN、EX両方のロッカーアームに遊びがあると圧縮上死点だと判断出来る。



バルブアジャストスクリーとバルブステムの間にシクネスゲージを挿入し、各バルブクリアランスを測定する。

バルブクリアランス

IN : 0.10 ± 0.02 mm

EX : 0.17 ± 0.02 mm

ロックナットを緩め、アジャストスクリーを回して、シクネスゲージが少し重く抜ける程度に隙間を調整する。

専用工具

ホンダ純正バルブアジャストレンチ

: 07708 0030400

ロックナットにエンジンオイルを塗布する。アジャストスクリーを固定し、ロックナットを指定トルクで締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：9.0 N・m (0.9 kgf・m)

バルブクリアランス調整後、フライホイールを反時計方向に2回転した後でTマークとL. クランクケースカバーの印と合わせ、再度クリアランスを確認し変化無ければ調整完了です。変化がある場合は再度調整します。両方のバルブアジャストホールキャップをシリンダーヘッドに取り付け、ボルトを指定トルクで締め付ける。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

取り外した逆の手順でシユラウドを取り付ける。

安全な場所でエンジンを始動させ、異音等の不具合が無いか確認します。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>